

令和9年4月入所 保育施設などの入所申し込みを受け付けます

こども課
保育施設☎(88)8124
児童クラブ☎(88)8114

対象児童 市内在住で、保護者など(児童の父母や同居している祖父母)が働いているなどの理由で、家庭での保育が困難と認められる児童

入所案内 9月18日(金)からこども課窓口で配布

※現在利用中の児童には、各施設から配布

申込方法 入所案内をご覧の上、必要書類を添えてこども課または各施設に申し込み

利用料金 ●保育施設・幼稚園 令和8年度と9年度の保護者の住民税額などにより決定。3～5歳(令和3年4月2日～令和6年4月1日生まれ)は無料
●児童クラブ 児童1人当たり月額3,000円。2人以上の同時利用は、2人目は1,500円、3人目以降は無料

※就学援助受給世帯、ひとり親世帯などは、世帯状況に応じて料金が減額になることがあります。

注意事項 ●入所の決定は、申し込み順や受け付け順ではありません ●定員を超えたときは、入所できないことがあります

●各施設の申込期間

施設	申込期間
保育施設	一次申し込み：10月1日(木)～11月13日(金)、 二次申し込み：令和9年1月12日(火)～2月10日(水) ※申込期間以外の申し込みは受け付けできません。
児童クラブ	10月1日(木)～30日(金)



第23回市少年の主張大会 最優秀賞作品

生活環境課☎(94)4432

8月5日、tetteで少年の主張大会が行われました。市内各中・義務教育学校の生徒10人が、日頃考えていることや感じていることなどを発表し、最優秀賞と優秀賞の5人が県大会の出場候補者として推薦されました。

●受賞者一覧 ※同一賞内は発表順

最優秀賞	永瀬悠里	第一中3年	未来へつなぐ	田中咲良	第二中3年	声で支える仕事
優秀賞	矢部りい	岩瀬中3年	「自分らしく」は誰かのものじゃない	大野明日菜	西袋中3年	大切な出会い
	國井祐香	第三中3年	わがままと多様性	開沼煌葵	仁井田中3年	伝統をつなぐために
	布施晴翔	稲田学園9年	ハラスメントをスタートに	佐久間みのり	大東中3年	嘘の必要性
	吉田莉渚	小塩江中3年	誰かを想う温かさ	和田寧々	長沼中3年	「特撮」の魅力とは

優良賞



秋の全国交通安全運動

9月21日(月・祝)から30日(水)まで、秋の全国交通安全運動が全国一斉に展開されます。これからは、日没時間が急激に早まります。歩行者は反射材を身に着け、車道を横断するときは十分注意しましょう。

運転者は、同乗者にシートベルトの着用を働き掛け、早目にライトを点灯し、ゆとりを持って、思いやりのある運転を心掛けましょう。

運動のスローガン

それいいね 夜道にきらり 反射材

運動の重点

- ▶歩行者 歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- ▶自動車 夕暮れ時の早目のライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- ▶自転車 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

生活環境課☎(88)9128



ふるさとの遺産

—金色に輝く豪族の装具—(市指定文化財)
「金銅製頭椎大刀柄頭」

金銅製頭椎大刀柄頭は岩瀬中東側の丘陵にあった「跡見塚古墳群」から出土した副葬品です。「頭椎大刀」は柄頭がこぶしのように膨らみを持つ反りのない刀です。岩瀬地方の豪族と大和朝廷との政治的つながりを示しています。



博物館のあり方を考えるアンケートにご協力を

博物館の果たす役割や、これからのあり方を検討するための参考として、ご意見をお聞かせください

回答期限 9月30日(水)

博物館☎(75)3239



博物館のあり方を考えるアンケート

9月1日は「防災の日」

大切な笑顔を守るために 今、できること

危機管理課☎(88)9185

●新たな防災気象情報

警戒レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	住民がとるべき行動
5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から 全員避難
3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	避難に時間を要する人は 早目に避難を行う
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	避難場所や避難ルート、タイミングなど確認する
1	早期注意情報			災害への心構えを高める

新しい防災気象情報

警報、注意報の情報が「レベル」をつけた新しいものになり、レベルごとに色分けもされ、避難の判断がしやすくなる。

関東大震災が発生した9月1日は「防災の日」です。この日を含む1週間(8月30日から9月5日まで)は「防災週間」となっています。災害に対する知識を深め、改めて防災について考えましょう。

地震に備える

在宅時の安全を確保するため、普段から次のような対策をしましょう。



▶家具類の固定



▶窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る



▶住宅の耐震化や、住宅設備の安全対策

防災ガイドブックには、災害時の避難場所や洪水・土砂災害などのおそれがある地域などを示しています。また、非常用持ち出し品や、避難に備えてあらかじめ行動を決めておく「マイ・タ



防災ガイドブックの活用

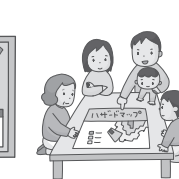
なりました(左上の表のとおり)。新しい情報を参考にしながら、お住まいの地域に合わせて、早目の避難行動を心掛けてください。

台風・水に備える

これからの時期は、台風による被害が多くなります。事前に次のことを確認しましょう。



▶災害情報を把握



▶ハザードマップでの、避難ルートとタイミングの設定

市では、防災行政無線、緊急速報メール、市公式LINE、ウルトラFMなどで災害情報を発信しています。日頃から危機意識を持ち、自ら災害情報を確認することで、速やかな避難行動ができ、自身や家族の命を守ることに繋がります。積極的な情報の収集をお願いします。



災害情報を積極的に収集

イムライン」なども掲載していますので、ご活用ください。

市防災フェアを開催します!



日時 9月27日(日) 午前9時～午後1時
会場 市役所正面駐車場

実施内容

- ▶防災関連団体による展示ブース
- ▶警察署、消防署、自衛隊などの装備や車両の展示
- ▶防災グッズの展示



- ▶防災体験コーナー
- ▶放水体験、消火訓練など



危機管理課☎(88)9185